

四季の表情



春



夏

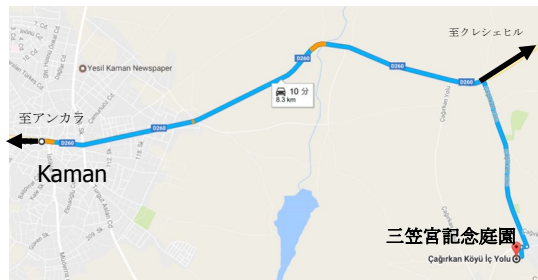


秋



冬

アクセス



アンカラから三笠宮記念庭園への行き方

アンカラ (オトガル) ~カマン

メトロバス 2時間

カマン~三笠宮記念庭園

タクシー10分

日本アナトリア考古学研究所

Çağırkan, Kaman, Kırşehir, TURKEY

TEL: +90-386-717-6252

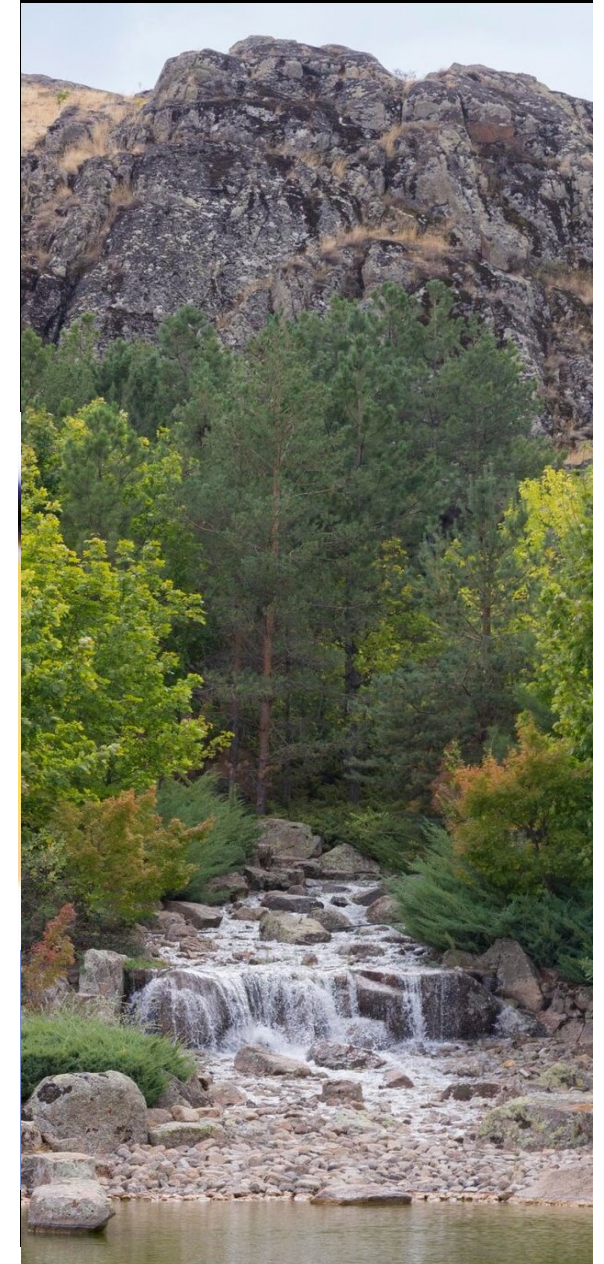
E-mail: Kaman@jiaa-kaman.org



Japan International Cooperation Agency

アナトリア考古学研究所付属

三笠宮記念庭園



三笠宮記念庭園案内



①八ツ橋

花菖蒲などを見るため、池などにジグザグに架けた木製の橋



②岬灯籠

州浜などに設置する灯台を模した灯り



③藤棚

シナフジを這わせている 5月から6月が見頃

④十三重の石塔

仏教寺院で供養塔や経塚として建てられていたものが庭園に取り入れられた



⑤東屋

眺望、休憩のために設置した木造の建屋



⑥井筒

石で方形に囲って井戸の地上部を表している



⑦雪見灯籠

主に水面を照らす為に使われ、水際に設置されることが多い



三笠宮記念庭園は、カマン・カレホック遺跡の発掘開始に当たりトルコに訪された三笠宮崇仁殿下を記念するとともに、この地域に住む人々の潤いと憩い場として設置されました。この庭園は、日本国外にある最も大きい日本庭園の一つで、借景を取り入れた池泉回遊式庭園となっています。周囲の岩山の景観を借景として庭園の一部であるかのように取り入れ、庭園内の園路を回遊しながら園内の施設や景観の変化を楽しむことができます。

開園年月 1993年9月 庭園面積 21,620㎡

主要施設: 上の池、下の池、滝、流れ、東屋

植樹本数:トルコ産樹木 12種2240本 日本産樹木 5種120本